

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 3年 2月 25日

事業所名：児童発達支援センターネウボラロツツ 保護者等数（児童数） 20 回収数 20 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	7	0	1	園庭が狭い。 園庭はちょうどいい。 子供が成長したので部屋が狭く感じる。	ハード面は変えられない為、活動などの構造化を図る
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	5	3	6	発達に関しては無 知な職員もいる。 事故があったので 適切かどうかわか らない。 介助が必要な子に は1人つくべき。	職員は保育士・児童指導員などを 雇用しているが資質の向上を図 る。また専門職の配置も検討して いく
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	1	0	1		視覚支援を各部屋に子どもに必要な ボードを用意して構造化してい ます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	2	0	1	椅子にオムツを脱いで着脱している 子がいるので不衛生では？	使用後にアルコールでの消毒をこ まめに実施予定
適切 な支 援の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	14	3	0	3	コロナの影響で話 し合いも少なく行 事も少なかった	定期的にお知らせして個別の懇談 などを実施しています
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	1	0	3	コロナの影響で 話し合いも少な く行事も少な かった	半年に1回、支援計画を保護者と 一緒に実施作成をしています
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	16	2	0	2	コロナの影響で 話し合いも少な く行事も少な かった	評価や、計画については保護者と 相談しながら実施しています
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	4	0	3	個別の活動では なくクラス全体 の活動が多い	クラス単位で話し合い、集団で難 しいお子さんの対応を個別にする こともあり、今後も検討してい きます
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	2	7	5	コロナの影響で 話し合いも少な く行事も少な かった	例年通り、コロナが落ち着いてき たら、子どもの居住地の保育所と 交流していくことを検討してい ます。
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	2	0	2		契約時や保護者が集まる機会を通 じて再度説明をしていきます
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18	1	0	1		半年に1回個別懇談で実施してい きます。

保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	16	3	0	1	コロナの影響で話し合いも少なく行事も少なかった	保護者の学習会もコロナの影響で半分しか実施できなかった。状況が落ち着き次第実施。またZOOMなども検討していきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14	3	1	2	連絡帳にどの活動で発達が促されたのか詳しく記載してほしい。 1日の様子を帰りに教えてもらいたい。 何も教えてもらえない日も多い	連絡帳に細かく記載できないこともあるため、降所時に帰宅がこまなないように配慮して一日の様子をお伝えしくことを実施検討します。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	4	0	1	コロナの影響で話し合いも少なく行事も少なかった	助言できる支援者が増えるように職員の資質を向上していきます
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	6	0	1	コロナの影響で話し合いも少なく行事も少なかった	コロナの影響もありネットを活用した保護者会の実施も検討していきます
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	4	2	2	相談できる人が決まっている	職員の資質の向上、専門職の雇用を増やし迅速に対応できるようにします
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	4	1	1		視覚支援や、コミュニケーションツールに配慮して個別化していきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17	1	0	2		法人のお便りや、ママブックでのお子さんの写真、ネウボラのクラスでのお便りなど充実させていきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	18	1	0	1		職員全体でより個人情報については慎重に扱います。
	非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	3	3	3	
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	1	0	3		これまで通り毎月1回実施していきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	17	2	0	1	毎日楽しく通所している。言葉もたくさん出てきた。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	12	7	0	0	事故までは満足していた。 親子通所では職員間で関係のない話をしていたり、携帯を触っている職員がいる。	職員の資質の向上及び出来る限りの情報開示や保護者との連携を密にして信頼の回復に努めたいと思います。 事業所職員間の連絡調整にLINEを使用しているため、勤務中に確認をする場合があります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」

により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。